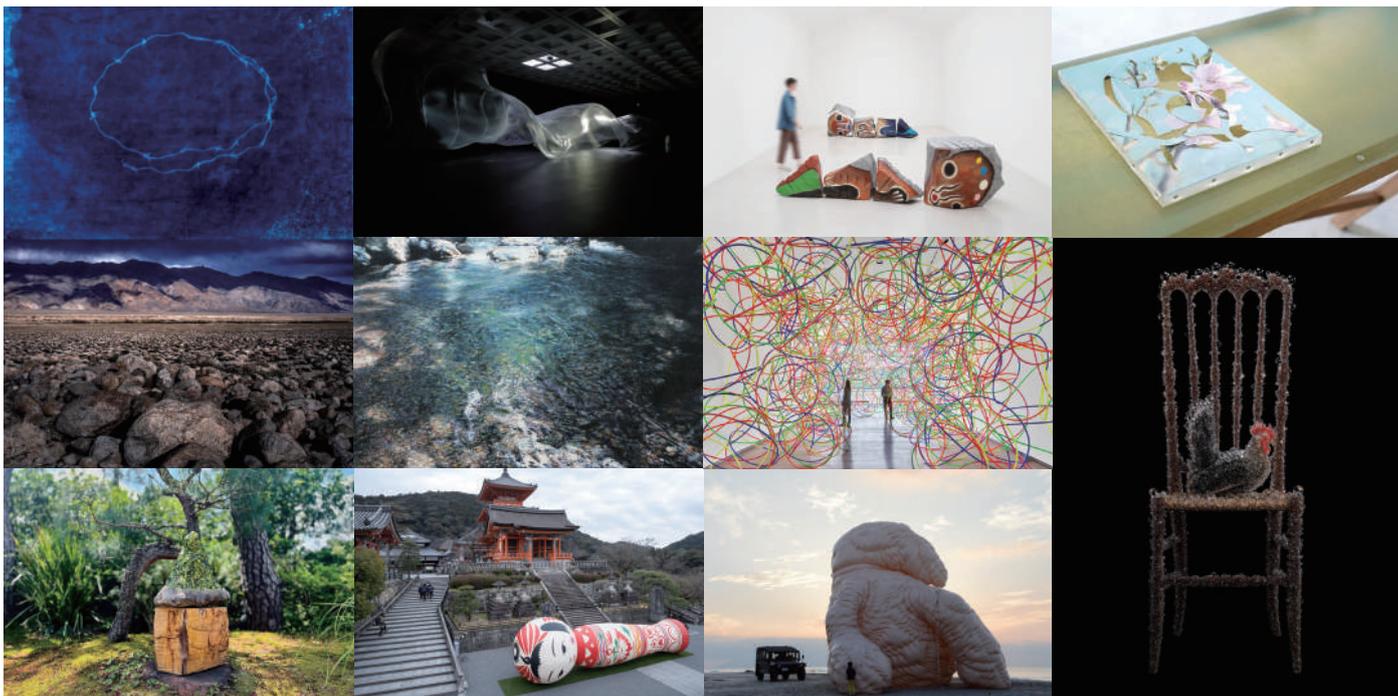


初開催!臨済宗大本山 東福寺で現代アートが響き合う アドバイザリーボードによる展覧会開催決定 「ARTISTS' FAIR KYOTO 2025」

アドバイザリーボード展会場 | 会期:2025年2月28日(金)~3月6日(木)

メイン会場 | 会期:2025年2月28日(金)~3月2日(日)



時代を超えて調和する芸術の饗宴

創建750年の歴史を背景に、国際的に活躍するアーティスト15組が集結

歴史ある京都を舞台にしたアーティスト主導のアートフェア「ARTISTS' FAIR KYOTO 2025(アーティストズ フェア キョウト)」(主催:京都府、京都新聞、ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会)は、2025年2月28日(金)から3月6日(木)まで、臨済宗大本山 東福寺(以下、東福寺)を舞台に、ディレクターと、若手アーティストを推薦するアドバイザリーボードによる展覧会を開催いたします。東福寺でアドバイザリーボード展が開催されるのは初めての試みとなります。

東福寺は、鎌倉時代に摂政・九條道家によって創建された臨済宗の大本山であり、京都五山の一つに数えられる名刹です。壮麗な建造物群とならび、近代日本庭園の名匠・重森三玲が手がけた「八相の庭」現「国指定名勝東福寺本坊庭園(方丈)」でも知られています。この庭園は幾何学的なデザインや大胆な石組みなど、各庭ごとに独創的な意匠を施しながら方丈を中心に東西南北に庭園を巡らせています。その様式は、現代芸術の抽象的構成を取り入れた近代禅宗庭園の白眉として、広く世界各国に紹介されています。

今回の展示は、重森三玲の庭園に囲まれた方丈という東福寺の象徴的な空間を舞台に、ディレクターの椿昇をはじめ、アドバイザリーボードの大巻伸嗣、オサム・ジェームス・中川、加藤泉、津田道子、名和晃平ら国内外で活躍する15組のアーティストが参加し、それぞれの代表作や新作を披露します。

創建750年の歴史が息づく東福寺を舞台に、時代を超えて響き合うアートの饗宴をお楽しみください。



臨済宗大本山 東福寺

プロジェクトに関するお問い合わせ

京都府、京都新聞
ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会
(事務局:京都府文化生活部文化芸術課)
<https://www.artists-fair.kyoto/>

取材・掲載についてのお問い合わせ

取材依頼、画像提供、ご不明点などお気軽にお問い合わせください。
広報担当:篠原礼子(liil inc.)
E-mail:reiko@liil.com / CEL:090-3535-9012

● 広報用画像はこちらからダウンロードいただけます
<https://bit.ly/3NHJva7>

■ 臨濟宗大本山 東福寺について

摂政九條道家が奈良における最大の寺院である東大寺に比べ、また奈良で最も盛大を極めた興福寺になぞらえようとの念願で「東」と「福」の字を取り、京都最大の大伽藍を造営したのが慧日山東福寺です。嘉禎2年(1236年)より建長7年(1255年)まで実に19年を費やして完成しました。



■ 展示エリアについて



方丈

方丈とは、禅宗寺院における僧侶の住居であり、後には相見（応接）の間の役割が強くなりました。当初は“東福寺方丈「八相の庭」”という名称でしたが、2014年に“国指定名勝”に登録され、改めて「国指定名勝 東福寺本坊庭園」となりました。



南庭

東福寺の方丈には、重森三玲が手掛けた東西南北に4つの独創的な庭園が造られており、そのうちの南庭は、蓬萊、瀛洲、壺梁、方丈の四神仙島を石だけの構成による四つの意匠で表現されています。

※展示エリアは、今後変更される場合がございます。変更が生じる場合は、公式ウェブサイトにて改めてお知らせいたします。

■ アドバイザリーボード展(東福寺) 出展アーティスト 【ディレクター・アドバイザリーボード：15組】



池田光弘
撮影：Mahiro Tsuruda



薄久保香
撮影：Kenshu Shintsubo



大庭大介



大巻伸嗣
撮影：市川勝弘



オサム・ジェームス・中川



加藤泉
撮影：Guillaume Ziccarelli



鬼頭健吾



田村友一郎



津田道子
撮影：奥祐司



椿昇



鶴田憲次



名和晃平
撮影：Nobutada OMOTE | SANDWICH



ミヤケマイ
撮影：Norio Kidera



Yotta



ロバート・プラット

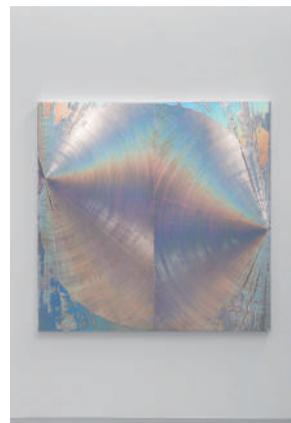
出展アーティストの代表作品



池田光弘《untitled (figure no.5)》
制作年：2022年
サイズ：H194xW130.3cm
素材：Oil on canvas



薄久保香《Flowers and fruits》
制作年：2021年
サイズ：H33.2xW24cm
素材：Oil on panel



大庭大介《M》
制作年：2016年
サイズ：H180xW180xD4.5cm
素材：Acrylic on cotton
撮影：Nobutada OMOTE
Courtesy of SCAI THE BATHHOUSE



大巻伸嗣
「大巻伸嗣 Interface of Being 真空のゆらぎ」
国立新美術館 2023年 展示風景
撮影：木奥恵三



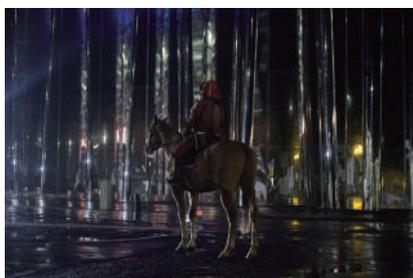
オサム・ジェームス・中川《Trace》
制作年：2022-2024年
サイズ：H101.6 x W71cm



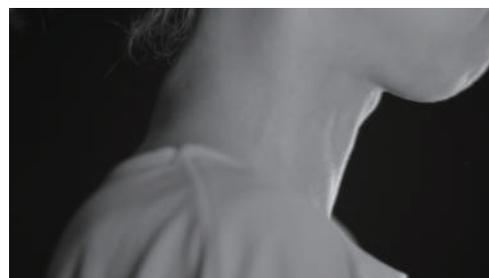
加藤泉《Installation view, "IZUMI KATO", Perrotin, Paris, 2023》
制作年：2023年
撮影：Clair Dorn
Courtesy of the artist and PERROTIN



鬼頭健吾《untitled(hula-hoop)》
制作年：2023年
Courtesy of Hudson river Museum



田村友一郎《Milky Mountain/裏返りの山》
制作年：2019年
Govett-Brewster Art Gallery、ニュージーランド



津田道子《so far, not far》
制作年：2023年
両面スクリーン映像：52分/36分、カラー/白黒、モノラルサウンド
撮影：奥祐司

プロジェクトに関するお問い合わせ

京都府、京都新聞
ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会
(事務局：京都府文化的生活部文化芸術課)
<https://www.artists-fair.kyoto/>

取材・掲載についてのお問い合わせ

取材依頼、画像提供、ご不明点などお気軽にお問い合わせください。
広報担当：篠原礼子 (liil inc.)
E-mail:reiko@liil.com / CEL : 090-3535-9012

● 広報用画像はこちらからダウンロードいただけます

<https://bit.ly/3NHJva7>



出展アーティストの代表作品



椿昇《MAMMALIAN》

制作年：2011年

サイズ：H800xW650xD600cm

素材：Inflatable balloon



鶴田憲次《-niwa- 2012 水 - 1 (川迫鉱山)》

制作年：2012年

サイズ：H130.3xW193.9cm

素材：Acrylic on canvas



名和晃平《PixCell-Bantam/Chair》

制作年：2023年

サイズ：H119.3xW44.1xD56.2cm

素材：Mixed media

撮影：Nobutada OMOTE

courtesy of Pace Gallery and

SCAI THE BATHHOUSE



ミヤケマイ《タイトルエデンの西》

制作年：2022年

素材：木、スチール、プラスチック、箔、和紙

撮影：Satoshi Shigeta



Yotta《花子》

サイズ：H1250xW500xD500cm

素材：ターボリン、ステンレス、鉄、
その他ミクストメディア

制作年：2011年



ロバート・ブラット《Natura Morte #2》

制作年：2024年

サイズ：H95xW45cm

素材：Rock, Hewn Wood, Acrylic

<開催概要>

ARTISTS' FAIR KYOTO 2025

メイン会場

会場： 京都国立博物館 明治古都館（京都市東山区茶屋町527）
京都新聞ビル 地下1階（京都市中京区烏丸通夷川上ル少将井町239）

日程： 2025年2月28日（金）～3月2日（日）

時間： 京都国立博物館 明治古都館 9:30～17:00（最終入場16:30）
京都新聞ビル 地下1階 10:00～17:00（最終入場16:30）

■メイン会場



京都国立博物館 明治古都館

アドバイザーボード展会場

会場： 臨濟宗大本山 東福寺（京都市東山区本町15丁目778）

日程： 2025年2月28日（金）～3月6日（木）

時間： 9:00～16:00（最終入場15:30）



京都新聞ビル 地下1階

入場料： 京都国立博物館 明治古都館：一般2,000円/大学生1,000円（要・学生証）
※未就学児は無料（要保護者同伴）
※高校生以下無料（要・学生証）
※障がい者手帳等を御提示の方と付き添い1名までは無料

京都新聞ビル 地下1階：無料

臨濟宗大本山 東福寺（方丈）：一般・大学・高校500円/小学・中学：300円

※未就学児は無料（要保護者同伴）

※障がい者手帳等を御提示の方と付き添い1名までは無料

URL： <https://artists-fair.kyoto/>

<お問い合わせ>

ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会

TEL：075-414-4219（10:00-17:00 / 土日祝休み）

■アドバイザーボード展会場



臨濟宗大本山 東福寺

主催：京都府、京都新聞、ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会

後援：経済産業省、文化庁、京都商工会議所、一般社団法人京都経済同友会

特別協力：臨濟宗大本山 東福寺